



双葉ヶ丘だより

令和5年度卒業式別
八田中学校
Tel. 0773-44-0024

ブロック・学校教育目標 『未来を切り拓く子どもの育成』

めざす生徒像

自ら学び、自ら考え行動する生徒
自分を大切にし、人を大切にする生徒
健康でたくましく生きる生徒



卒業生の皆さん



卒業おめでとうございます。

中学校の3年間はとうでしたか。入学当初は、新型コロナウイルスの影響が少なからずあり、自分の思い描いたとおりにとはならず、歯がゆいことも多かったと思います。一方で、こんな楽しいこともあるんだ、と感じたこともたくさんあったのではないのでしょうか。何より、八田中学校だからこそ、学べたことも多かったはずですよ。

よきリーダーとして活躍してくれた皆さんに、次の3つのことをお願いして贈る言葉としたいと思います。

- 1 素直であること** : 人が人として成長していく上で、姿勢としてのすべての基本は、素直であることです。これからもたくさんのことを吸収し、身に付けていく皆さんにとって最も大切なことは、素直な気持ちで人の話に耳を傾けることです。
- 2 大好きになること** : 自分自身のこと、今やらなければならないこと、これからやろうとすること、目の前にいる親や仲間のこと、そして、ふるさと八田を大好きになること。大好きなことなら頑張れるし、大好きなものなら傷つけたりしません。
- 3 あきらめないこと** : 誰にでも苦手なことはあるし、すぐにはできないこともあります。でも、あきらめない限り、努力を続けている限り、無限の可能性があるということです。

皆さんのこれまでの頑張りのおかげで、八田中学校はさらに素晴らしい学校になってきました。八田中学校は、今後も、「シンカ」する学校でありたいと思います。前に進む「進化」、深まる「深化」、新しくなる「新化」、そして、しっかりとした軸を持つ「芯化」と、様々な「シンカ」を遂げ、新しい時代の学校としての「真価」を発揮することができるようになりたいと思います。

これからも、八田中学校の卒業生であることに誇りを持ち、自分が決めた目標に向かって、確実に歩み続けてほしいものです。みなさんの前途に幸多かれと祈ります。



3年生保護者の皆さま

お子さまのご卒業おめでとうございます。

中学校入学時を思い浮かべますと、心身ともにたくましく成長した我が子の姿に喜びもひとしおのことと存じます。本校での3年間、お子さまへの温かい励ましとともに、学校教育へのご支援、ご協力、誠にありがとうございました。

お子さまは、自分が決めた進路に向かって、自分の足で歩き出し、将来を切り拓こうとしているところです。まだまだ迷い、悩み、失敗することも多いと思いますが、木の上で見るがごとく、我慢して見守っていただきたいと思ひます。

地域の皆さま

子どもたちは、あいさつ運動をはじめとして多くの大人の方々が関わっていただいている姿を目にすることで、地域の方々の自分たちへの熱い思いを感じ取っています。皆さま方の、この熱い思いが子どもたちに「包み込まれている」という安心感を与え、それが自信と勇気となり、自らの進むべき道を切り拓いていく力となっています。八田中学校は、そんな安心できる「ふるさと八田」をベースに、様々なことに挑戦させたいと考えてきました。そして「ふるさとに感謝し、ふるさとに貢献できる人になってほしい。」そんな思いで頑張りますので、これからもよろしくお願ひいたします。

市長ふるさと講座



2月28日（水）5校時に綾部市長山崎善也様に来校していただき「市長ふるさと講座」を開催しました。最初に市長様の経歴や綾部市の企業や

ふるさとに対する思い、友好都市へのかかわり方を熱く語っていただきました。最後に将来綾部で過ごすかを聞かれました。

生徒の皆さん、また、綾部で会えることを楽しみにしています。



調理実習



3年生が最後の調理実習を行いました。チョコ白玉団子、みたらし団子、大学芋入りクレープ、どら焼きとみんなで楽しく調理することが

できました。コロナ禍で実習ができませんでしたでしたが最後にできました。

京都新聞との学習



京都新聞メディア局読書交流センター長の石崎立矢様に来校していただき、「情報社会を生き抜き、楽しむ道具に」と題して、新聞のつくりかた、読みかた、インタビューのしかた、ニュースを知る楽し

さについて教えてもらい、「ニュースって、なに？」をみんなで考えました。



1年生入学式



2年生文化祭



3年生修学旅行